

平成21年度第1回広島県大学図書館協議会
共同リポジトリ委員会(HARP勉強会)
平成21年7月24日

できることからのリポジトリ



国立大学法人九州工業大学
附属図書館情報管理係 徳安 由希

本日の内容



- 本学の規模
- リポジトリ (Kyutacar) 紹介
- 運用体制
- コンテンツ収集
- **できること**の事例紹介
- 特色の紹介
- 今まで歩んできて

本学の規模



- 工科系の単科大学(2学部)
- 学生数 **5,963人** (H21.5.1現在)
(学部生4,364人、大学院生1,599人)
- 教育職員数(専任) **379人** (H21.5.1現在)

リポジトリ構築



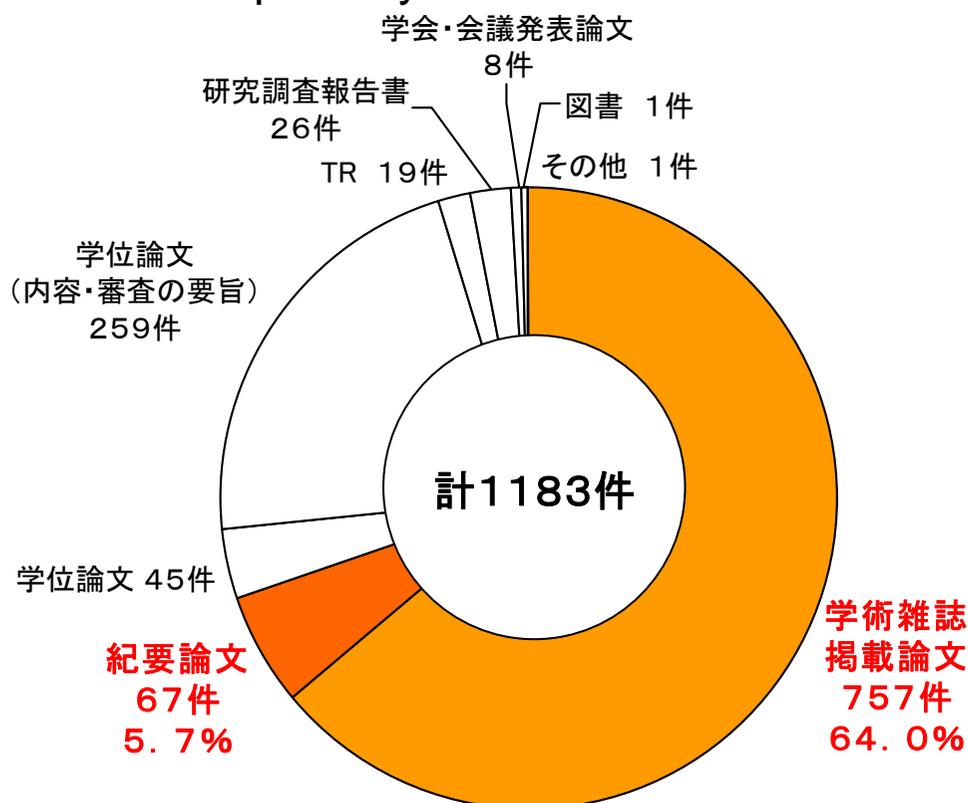
九州工業大学学術機関リポジトリ Kyutacar (キューテイカー)

Kyushu Institute of Technology Academic Repository

- H20.3.3正式公開
- Dspace V1.4.2

紀要の登録件数が少ない
(雑誌論文が最多)

コンテンツの種類が幅広い



(H21.3.31現在 メタデータのみ除く)

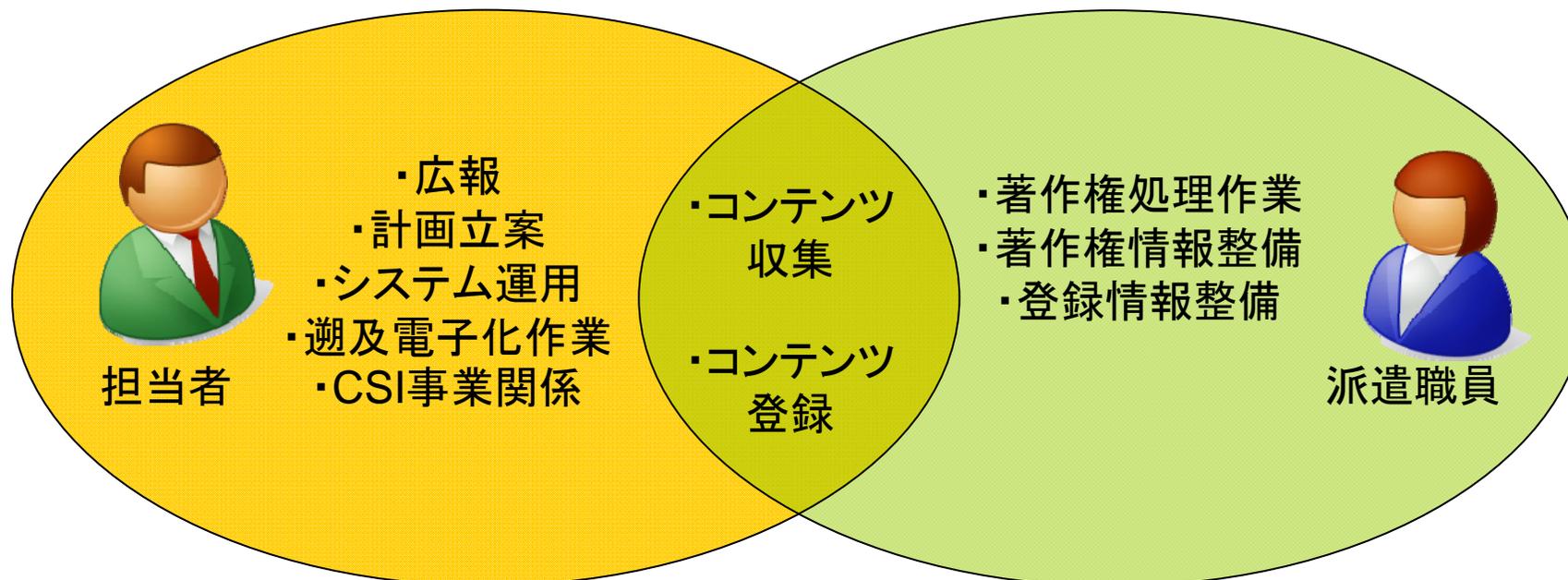
運用体制～実務担当者



リポジトリ担当者数(兼任)／図書館職員数(パート職員含む)

1名／16名

＋ 現在CSI委託費で派遣職員1名業務支援



コンテンツ収集の基本作業



- **学術雑誌掲載論文**
 - 連携登録:業績DBからの連携機能
 - 個別登録:登録可能な論文の許諾依頼メールを各教員へ送信
- **学位論文**
 - 担当部局経由で学位取得者へ説明資料配布・許諾書の提出依頼
- **科研費成果報告書**
 - 担当部局経由で対象教員へ説明資料配布・許諾書の提出依頼
- **紀要論文**
 - 投稿要領改正により許諾書の提出不要→掲載時即登録可能
(以前は著者へ許諾書の提出を依頼)

年間スケジュール (H21年度予定)



→ コンテンツ収集作業
 → コンテンツ登録作業
 → 遡及電子化準備

	学術雑誌掲載論文		学位論文		紀要論文		科研費 報告書
	連携登録	個別登録	※遡及	カレント	※遡及	カレント	
4	■	■					
5	■	■				↓	許諾書 提出 依頼
6	↓ 随時	↓ 随時				↓	↓ 提出有
7							
8		①・②		↓ 昨年度の 許諾書 提出有		↓	↓ 登録
9			↓ 電子化 作業 (外注)	↓	↓ 包括的 著作権 処理		
10		③・④		↓ 許諾書 提出 依頼			↓ 報告書の 研究成果 登録作業
11			↓ 本文 登録	↓	↓ 一括 登録 実施		
12							
1							
2							
3							

①業績DBのデータを整備
 ②登録可能なものを抽出
 ③教員へ個別に許諾依頼メール送信
 ④登録できるものを随時登録

※ 学位論文・紀要の遡及電子化作業をH20-21CSI委託事業により実施

いろいろとある制限・・・



- **実務担当者が少ない**
⇒全体を計画どおりに進めるだけで手一杯
- **リポジトリ担当係はカウンター担当外**
⇒日常の中で先生へリポジトリのPRができない
- **DSpaceシステムを改変するのはNG**
⇒いつまでたってもデフォルトのまま

できることは何だろう？



- ① リポジトリ上で紀要を見やすくできないかな？
(H19. 11 リポジトリ正式公開前)
- ② どうしたら許諾書の記載ミスが減るのかな？
(H20. 11 学位論文許諾書提出依頼時)
- ③ 科研費報告書が電子化されたけどどうする？
(H21. 5 科研費成果報告書許諾書提出依頼時)



「悩み」を「工夫」で改善する



①DSpaceでできること



■ 紀要のコンテンツを見やすくしたいけれど…

× できないこと : DSpaceシステムの改変

○ できること : DSpaceの機能フル活用

→ コレクションの編集画面でHTMLが使える！

コレクション 10228/998 の編集

このコレクションの削除...

名前: <!--30-->九州工業大学研究報告(人文・社会科学)

簡単な説明 Bulletin of the Kyushu Institute of Technology. Humanities

あいさつ文(HTML):

```
<CENTER>
<TABLE border="1">
<TBODY>
<TR bgcolor="#ffffbf"><TD> </TD><TD
align="center">号</TD><TD align="center">発行
</TD><TD align="center">表紙・奥付・目次</TD>
```

① 紀要の巻号を一覧表示



TABLEタグで
レイアウトを工夫

あいつ文(HTML):

```
<CENTER>
<TABLE border="1">
<TBODY>
<TR bgcolor="#ffffbf"><TD> </TD><TD
align="center">号</TD><TD align="center">発行
</TD><TD align="center">表紙・奥付・目次</TD>
```

コレクションのTOP画面で
一覧表示

九州工業大学研究報告(数理) : [7]

コレクションのホームページ



号	発行	表紙・奥付・目次	掲載論文
第56号	2009.3	■	2 3 /3
第55号	2008.3	■	1 2 /2
第54号	2007.3		
第53号	2006.3		
第52号	2005.3		2 /4
第51号	2004.3		
第50号	2003.3		
第49号	2002.3		

Technology,
tics

検索対象: 九州工業大学研究報告(数理)

検索語: 検索

あるいは、ブラウス

に投稿する

アイテム追加情報を設定済みです [アイテム追加情報の設定を確認する](#)

[アイテム追加情報の解除](#)

号	発行	表紙・奥付・目次	掲載論文
第56号	2009.3	■	2 3 /3
第55号	2008.3	■	1 2 /2
第54号	2007.3		
第53号	2006.3		
第52号	2005.3		2 /4
第51号	2004.3		
第50号	2003.3		

Bulletin of the Kyushu Institute of Technology,
Pure and applied mathematics

②記載ミスをなくすために**できること**



- 許諾書に記載ミスがあると…

著者へ確認・修正依頼
作業の追加

登録

登録作業の遅延

- 改善するためには…

×できないこと : 追加作業をする余裕がない

○できること : 許諾書の様式を分かりやすくする
→ 様式を変更・記入例を作成！

②許諾書の見直し



- 押印がない(3件)

→押印の廃止

著者(自署):	印	→	著者(自署):
主査(自署):	印		主査(自署):

- 公開時期が未選択(4件)

→「公開の時期」を指定する場合のみ記入

公開の時期	1. 冊子体提出後速やかに 2. 平成 年 月 日以降に公開
-------	-----------------------------------

公開の時期 (指定がある場合記入)	平成 年 月 日以降公開
----------------------	--------------

選択式 から 記入式へ

②記入例の作成



インフォメーションHP
でも公開

許諾書の様式

許諾書 Consent Form

日本語 (Japanese Form)

- 九州工業大学学術機関リポジトリ公開利用許諾要件【PDF】

	PDF	WORD	記入例
様式 1 : 学位論文の登録許諾書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	★ 科研のみ
様式 2 : 学位論文以外の登録許諾書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
様式 3 : 共著者の登録許諾書	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

英語 (English Form)

- Kyushu Institute of Technology Institutional Repository Publication Utilization Consent Conditions【PDF】

	PDF	WORD	Example
Form 1 : Consent Form (Doctoral Thesis)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	★
Form 2 : Consent Form (excluding degree theses)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
Form 3 : Consent Form (Coauthor use)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

記入例
様式 1

学術機関リポジトリ登録許諾書 (学位論文)

平成〇〇年 〇月〇日

九州工業大学附属図書館長 殿

本人が直筆で署名してください。
(押印不要)

著者 (自署): 九工大 太郎

主査 (自署): 図書館 次郎

許諾書記入日

下記の学位論文 (全文) を、「九州工業大学学術機関リポジトリ公開利用許諾要件」にしたがって電子的に公開することを許諾します。

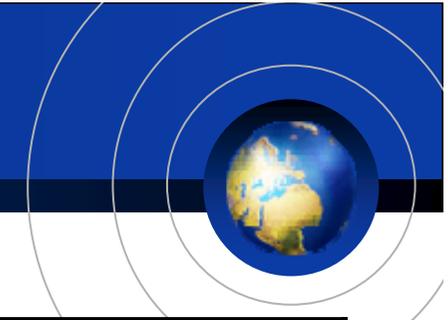
記

太枠の中を記入してください

文 題 目	(和文)		
	九州工業大学学術機関リポジトリの構築		
のキーワード (個程度)	Repository	Kyutacar	Kyushu Institute of Technology
	リポジトリ	九州工業大学	
(フリガナ) キュウコウダイ タロウ			
氏 名	九工大 太郎		
研究科	XXXXXXXXXX	専攻・コース	XXXXXXXXXX
学生証番号	12345678		
住所	〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1		
TEL	093-884-0000	E-mail	▲▲▲@△△△.△△△△
年月日 (予定)	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
の 時 期 (ある場合記入)	平成 年 月 日 以降公開		

記入していない場合は
即登録可能として処理します。

②その結果・・・



■ 学位論文の許諾書提出状況

授与年度	許諾書提出件数 /全提出件数	許諾書不備
H18	25件 / 77件中 (許諾率 32.5%)	3件
H19	30件 / 62件中 (許諾率 48.4%)	4件
H20	21件 / 58件中 (許諾率 36.2%)	書類不備がゼロに！ 0件

③ 科研費成果報告書でできること



■ 科研費成果報告書

H21.6 提出分より**電子的な提出**に変更

「本研究課題により得られた研究成果(①雑誌論文、②学会発表、③図書、④産業財産権(特許権、実用新案権、意匠権など)のうち主要なものについて記入すること。…(中略)…論文等の研究成果を機関リポジトリで公開している場合は、論文等にアクセスするためのアドレスを記入すること。」

科研費成果報告書 「様式C-19 [作成上の注意] 13.主な発表論文」より抜粋
http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/08051312.htm

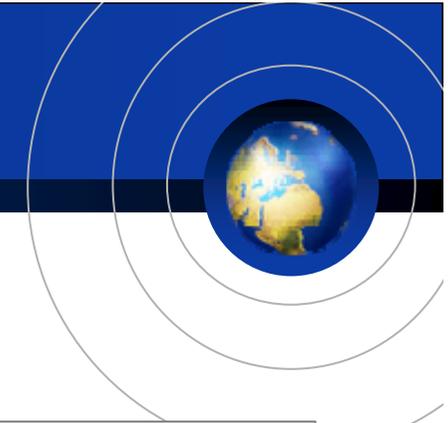
× できないこと : 報告書作成前に登録をすすめること

→これ以上教員へ働きかけるのは作業量的に厳しい

○ できること : 報告書の登録許諾 + α (研究成果の許諾)

→学会発表・図書のコンテンツをつかまえる!

③ 依頼文書・許諾書の見直し



■ 許諾書に『主な発表論文等』の項目追加

□ 2. 科学研究費補助金研究成果報告書

- (1) 九州工業大学在任中に報告したすべての科学研究費補助金研究成果報告書
- (2) 次のものに限定して許諾



→ 報告書名または研究課題番号：

※報告書内『主な発表論文等』の[雑誌論文][学会発表][図書]における自著論文（共著論文含む）

- (A) すべての論文
- (B) 一部に限定して許諾（許諾する論文のリストを添付してください。）

■ 依頼文書の変更

■ 記入上の注意事項・記入例の変更

③その結果…



- H21. 6 科研費成果報告書 52件提出
→リポジトリの許諾書 20件提出

『主な発表論文等』の許諾件数

種別	件数
雑誌論文	50件
学会発表	71件
図書	4件
合計	125件

あっという間に
100件以上
許諾!

特色1)業績DBとの連携



- 業績DB(教員情報DB)との連携機能構築
- H20. 8. 7- 運用開始

業績DB(教員情報DB)画面の連携部分

※ここで登録したデータを本学リポジトリ("Kyutcar")に登録する事が出来ます。
登録についての概要・手順・注意事項はリポジトリ・インフォメーションHPを参照ください。
◆リポジトリ登録許諾出版社・学協会一覧◆・・・こちらの出版社・学協会の論文登録をお願いします。

リポジトリ連携 する

連携先コレクション

知識, 学問, 学術
情報科学・情報工学分野
(※コンピュータ・情報処理・データベース管理)

★教員は「する」にチェックするだけでOK!
★業績DBのデータを流用してリポジトリに登録可能

特色2)リポジトリ連携システム



Kyutacar

五橋工科大学学術情報リポジトリ

一覧

種類別

コレクション別

作業進捗

提供元別

雑誌一覧

出版社一覧

転送データの
確認と削除

Excel一括読込

コレクション設定

ダブリンコア設定

新規作成 ステータス変更

ビュー RepositoryIsRecByStat の検索

検索

ステータス	件数	取込日	Dspace転送日	コレクションID	タイトル
▶ 作業前	2				
▼ 作業中	74				
▶ 一括取込	3				
▶ 教員情報連携	67				
▶ 手動登録	4				
▼ 転送完了	1238				
▶ 一括取込	1085				
▼ 教員情報連携	53				
	1	2009/06/29	2009/07/01	1E10228_263	Three-nucleon force effec
	1	2009/06/01	2009/06/04	1E10228_259	Weak order stochastic Run
	1	2009/06/01	2009/06/04	1E10228_259	Weak second-order stocha
	1	2009/05/24	2009/05/25	1E10228_259	Transparent conductive oxi
	1	2009/04/28	2009/07/14	1110228_264	Task segmentation in a mol
	1	2009/04/28	2009/07/14	910228_259	Rule extraction by success
				910228_264	Navigation of an autonomou
				410228_264	Real-Time Appearance-Bas
				910228_264	Sharpness preserving image
				910228_268	神への反抗という遊び 一口
				910228_264	Outdoor-to-Indoor Propaga
				910228_264	Development of a Voxel-Ma
				910228_268	「私」を巡る問いの発見ーヨ
				010228_259	Apatite Formation Abilities
				10228_264	Theoretical Study on Self-
				10228_259	Preparation and characteriz
	1	2008/12/19		10228_264	Structural and thermoelect
	1	2008/12/19		10228_264	モーションデータベースを用
	1	2008/12/19		10228_264	多視点画像を用いた変形物

★各種ソート機能
 ★著作権許諾状況管理
 ★Excelから一括登録可能

今まで歩んできて



■ 大変だと思うこと

- 担当者不足 この一言に尽きる…。
- スキル不足 特にシステム面のスキルがあればなあ。
- 経験不足 まずは事例調査からスタート。

■ 心がけていること

- 情報収集 ML, 会議, インターネット, 他大学のIR など。
- 他大学の方との交流 名刺交換。質問メール送信。ML投稿。

■ 今後の課題

- 安定性・継続性を確立するための土台の構築
今は運用するので精一杯。マニュアル作成等が遅延。

できることを探そう！



ご清聴ありがとうございました

本学リポジトリに関する問い合わせ先
リポジトリ担当: kyutacar@jimu.kyutech.ac.jp